

4. 長崎南北幹線道路のルート選定

第2案 市街地の西側を通るルート案

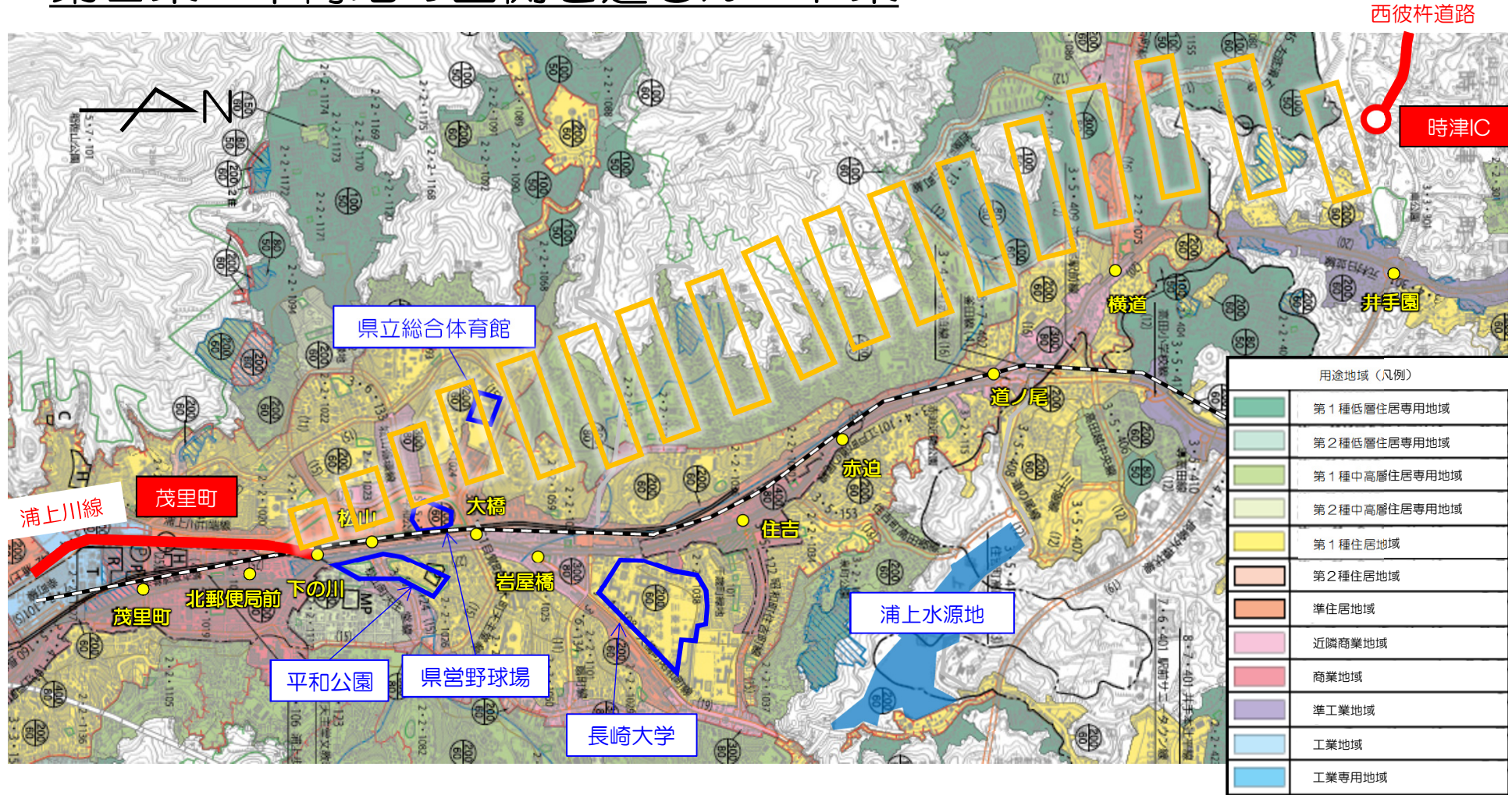


【説明】

一般国道206号より西側の市街地を通過するルート案

4. 長崎南北幹線道路のルート選定

第2案 市街地の西側を通るルート案



【説明】

用途地域は住居系が主に指定されており、一部市街化調整区域がある。

4. 長崎南北幹線道路のルート選定

第2案 市街地の西側を通るルート案



【説明】

- 西側ルートのうちJRに近いエリアは、住宅地（丘陵地）のため、高架橋や一般部となる。
- さらに西側エリアでは、地形が岩屋山に向かって標高が高くなっていることから、トンネルを採用すれば、支障建物が減る。